



2023年6月14日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 横 田 製 作 所
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 横 田 義 之
(コード番号:6248)
問 合 せ 先 経 理・財 務 グ ル ー プ リ ー ダ ー 小 出 寿
TEL:082-241-8674(代表)

(訂正・数値データ訂正)「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」
の一部訂正について

2023年5月10日に発表しました「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」の一部について訂正がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

記

1. 訂正理由

「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」の記載に一部誤りがあったため、訂正を行うものであります。

2. 訂正箇所

訂正箇所には下線を付しております。

・添付資料 2 ページ

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

【訂正前】

[ポンプ製品]

受注は、官公需の受注、電力関連企業からの受注が減少したものの、食品関連企業、鉄・非鉄関連企業、機械・電子関連企業、海外企業からの受注が増加したことなどにより、904,607 千円（前期比 6.2%増）となりました。売上高につきましては、官公需の売上が減少したものの、機械・電子関連企業、電力関連企業、海外企業への売上が増加したことなどにより、846,568 千円（同 3.9%増）となりました。

[バルブ製品]

受注は、官公需の受注、機械・電子関連企業からの受注が増加したことなどにより、291,877 千円（前期比 5.0%増）となりました。売上高につきましては、官公需の売上が減少したことなどにより、257,830 千円（同 16.4%減）となりました。

[部品・サービス]

受注は、電力関連企業からの受注が減少したものの、官公需の受注、機械・電子関連企業、一般製造関連企業からの受注が増加したことなどにより、707,563 千円（前期比 16.6%増）となりました。売上高につきましては、官公需の売上が減少したものの、電力関連企業、機械・電子関連企業、一般製造関連企業への売上が増加したことなどにより、672,902 千円（同 11.4%増）となりました。

【訂正後】

[ポンプ製品]

受注は、官公需の受注、電力関連企業からの受注が減少したものの、食品関連企業、鉄・非鉄関連企業、機械・電子関連企業、海外企業からの受注が増加したことなどにより、904,607 千円（前期比 6.2%増）となりました。売上高につきましては、官公需の売上が減少したものの、機械・電子関連企業、電力関連企業、海外企業への売上が増加したことなどにより、846,585 千円（同 3.9%増）となりました。

[バルブ製品]

受注は、官公需の受注、機械・電子関連企業からの受注が増加したことなどにより、291,877 千円（前期比 5.0%増）となりました。売上高につきましては、官公需の売上が減少したことなどにより、257,821 千円（同 16.4%減）となりました。

[部品・サービス]

受注は、電力関連企業からの受注が減少したものの、官公需の受注、機械・電子関連企業、一般製造関連企業からの受注が増加したことなどにより、707,563 千円（前期比 16.6%増）となりました。売上高につきましては、官公需の売上が減少したものの、電力関連企業、機械・電子関連企業、一般製造関連企業への売上が増加したことなどにより、672,895 千円（同 11.4%増）となりました。

・添付資料 3 ページ

1. 経営成績等の概況

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

【訂正前】

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における投資活動による資金の減少は、98,934 千円（前期は 53,177 千円の減少）となりました。これは主に、定期預金の預入による支出 250,000 千円、定期預金の払戻による収入 250,000 千円、有形固定資産の取得による支出 47,350 千円、無形固定資産の取得による支出 51,507 千円によるものであります。

【訂正後】

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における投資活動による資金の減少は、98,934 千円（前期は 53,177 千円の減少）となりました。これは主に、定期預金の預入による支出 250,000 千円、定期預金の払戻による収入 250,000 千円、有形固定資産の取得による支出 57,500 千円、無形固定資産の取得による支出 41,357 千円によるものであります。

・添付資料 10 ページ

3. 財務諸表及び主な注記

(4) キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	235,086	254,270
減価償却費	49,889	48,018
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△243	527
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	482	1,371
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△104	△20
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△9,671	6,437
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△18,270	6,666
受取利息及び受取配当金	△310	△310
売上債権の増減額 (△は増加)	30,673	△66,322
棚卸資産の増減額 (△は増加)	15,607	△67,190
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,300	6,337
未払金の増減額 (△は減少)	△27,597	18,122
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△25,414	△5,615
前受金の増減額 (△は減少)	△5,001	△1,633
預り金の増減額 (△は減少)	△181	42
その他	179	△1,726
小計	247,424	198,974
利息及び配当金の受取額	310	310
法人税等の支払額	△69,012	△49,350
営業活動によるキャッシュ・フロー	178,721	149,934
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△250,000	△250,000
定期預金の払戻による収入	250,000	250,000
有形固定資産の取得による支出	△51,580	△47,350
無形固定資産の取得による支出	△1,170	△51,507
その他	△426	△76
投資活動によるキャッシュ・フロー	△53,177	△98,934
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△80,517	△80,563
財務活動によるキャッシュ・フロー	△80,517	△80,563
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	45,027	△29,563
現金及び現金同等物の期首残高	1,420,718	1,465,745
現金及び現金同等物の期末残高	1,465,745	1,436,182

【訂正後】

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	235,086	254,270
減価償却費	49,889	48,018
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△243	527
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	482	1,371
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△104	△20
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△9,671	6,437
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△18,270	6,666
受取利息及び受取配当金	△310	△310
売上債権の増減額 (△は増加)	30,673	△66,322
棚卸資産の増減額 (△は増加)	15,607	△67,190
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,300	6,337
未払金の増減額 (△は減少)	△27,597	18,122
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△25,414	△5,615
前受金の増減額 (△は減少)	△5,001	△1,633
預り金の増減額 (△は減少)	△181	42
その他	179	△1,726
小計	247,424	198,974
利息及び配当金の受取額	310	310
法人税等の支払額	△69,012	△49,350
営業活動によるキャッシュ・フロー	178,721	149,934
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△250,000	△250,000
定期預金の払戻による収入	250,000	250,000
有形固定資産の取得による支出	△51,580	△57,500
無形固定資産の取得による支出	△1,170	△41,357
その他	△426	△76
投資活動によるキャッシュ・フロー	△53,177	△98,934
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△80,517	△80,563
財務活動によるキャッシュ・フロー	△80,517	△80,563
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	45,027	△29,563
現金及び現金同等物の期首残高	1,420,718	1,465,745
現金及び現金同等物の期末残高	1,465,745	1,436,182

以 上